

令和6年度 推薦入学合否判定基準

1. 選抜基準

- (1) 入学志望学科・コースに対する目的意識が明確であり、かつ当該学科・コースへの興味・関心および適性を有する他、本校教育課程の履修が可能な者。
- (2) 次のア、イの要件を満たしている者で中学校長が推薦するもの。
 - ア 自己表現
 - (ア)文化活動
 - (イ)スポーツ活動
 - (ウ)社会活動
 - (エ)ボランティア活動
 - (オ)資格取得等の活動
 - イ 個性表現
 - (ア)音楽、美術、書道等の芸術分野
 - (イ)文芸、研究等の分野
 - (ウ)舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
 - (エ)留学等の体験的分野

2. 選抜方法

選抜は、推薦入学合否判定基準に基づき、面接の結果および「内申点・観点別学習評価」「勤怠状況」「諸活動の実績」「特別活動・行動の記録」の各項目を点数化し、総合的に合否を判定する。

3. 推薦入学合否判定基準

推薦入学にあたっては各項目において点数化し、100点満点になるように資料を作成して行う。配点は下表の通りとする。

項目	内申点・観点別学習評価	勤怠状況	諸活動の実績	特別活動・行動の記録
配点	45点	15点	30点	10点
合計	100点満点			

4. 審議事項（各学科共通）

上記3. 推薦入学合否判定基準に加え、次の（1）～（4）のいずれかに該当する者を審議事項該当者とする。

- (1) 3カ年を通して「無届欠席」が11日以上ある者。
- (2) いずれかの学年において「欠席」が30日以上又は本校教育課程の履修が困難と判断される者。
- (3) 3カ年を通して教科の評定に「1」がある者。
- (4) 問題行動の記載がある者。

令和6年度 入学合否判定基準（一般入試）

1. 選抜基準

入学志望学科・コースに対する目的意識が明確であり、興味・関心および適性を有する他、本校教育課程の履修が可能な者。

2. 選抜方法（判定基準）

- (1) 調査書と学力検査点の成績の評価の比重は「5：5」とする。
- (2) 合否については「調査書」と「学力検査点」および「面接」の結果を基に総合的に判定する。